国際政治経済研究（担当：阿部容子）

１．国際政治経済研究とゼミのねらい

国家と市場が相互に影響を及ぼし合いながら、グローバリゼーションを進展させている現代世界において、国際政治経済（IPE）研究は、国際関係における国家と市場の相互作用から生じる諸問題を研究の対象としています。具体的には国家や国際機関における政治過程がどのように富の生産と分配に影響を及ぼすか、またその反対に、企業や個人による市場の活動が国家や国際機関における権力関係、またはその相対的な位置づけにどのような影響を及ぼすか、といったことを具体的なテーマを通じて検討するものです。

本ゼミでは、このようなIPEの分析視角、理論の基礎的な理解に基づき、グローバリゼーションをめぐる議論、国際貿易・国際金融の構造、工業や農業の生産・消費システム、知識・情報をめぐる国家、労働力の移動、多国籍企業、NGOの対立・協調関係といったテーマを検討することで、国際社会の仕組みを理解することを目指します。

＜卒論のテーマの一例＞

途上国への食糧支援、環境問題とマーケティング戦略、日本の外国人労働者問題と移民政策、LGBTQの包摂と二飛音企業の取り組み、デジタル課税とグローバル企業、金融リテラシーと経済成長など

2．ゼミの進め方とテキストについて

3年次では、グローバリゼーションを理解するための政治的・経済的な基礎文献を読みます（必要な文献・資料等を購入または適宜配布）。基本的に、多くの文献を読んで、プレゼンやディスカッションをしつこく行います。3年の2学期には、卒論のテーマをふまえたゼミ論文（一万字程度）を作成します。また、課外活動やゼミ合宿や他大学のゼミとのプレゼン大会を行います（3年の夏休みか春休み）。

4年次は卒業論文の作成が中心になりますが、時事テーマに基づくプレゼンやディスカッション、発展的な文献の輪読も行います。

3．ゼミ希望票の書き方とその他の課題について

（1）ゼミ希望票（学科HPからダウンロードし、Wordを用いて書くこと）に、本ゼミを志望する理由、特に、ゼミはどんな場と捉えるか、どんなゼミにしたいか、を具体的に説明してください。

（2）様式自由の別紙（Word）に、これまで読んだ本のなかで他の人に読んでもらいたい本を①国際政治経済やグローバリゼーションに関するジャンルから1冊、②その他のジャンルから1冊、それぞれ700字程度で勧める理由を説明してください。

（3）（2）で取り上げた本とは別に、これから（3年次に）読もうとしている本をその理由とともに3冊挙げてください（分野は問いません）。

4．ゼミ見学（対面、オンライン）と連絡先

3年ゼミ（木曜3限）、4年ゼミ（木曜5限）ともに見学を歓迎します。レジュメ準備等の都合があるので事前にメール（abe@kitakyu-u.ac.jp）で連絡をしてください。

5．その他注意事項

春休み中の課題があるので、ゼミ決定後は大学のメールを確認してください。